

学校法人 愛知産業大学
名古屋たちばな高等学校
通信制課程 単位制 普通科



<https://asu-tchs.jp>



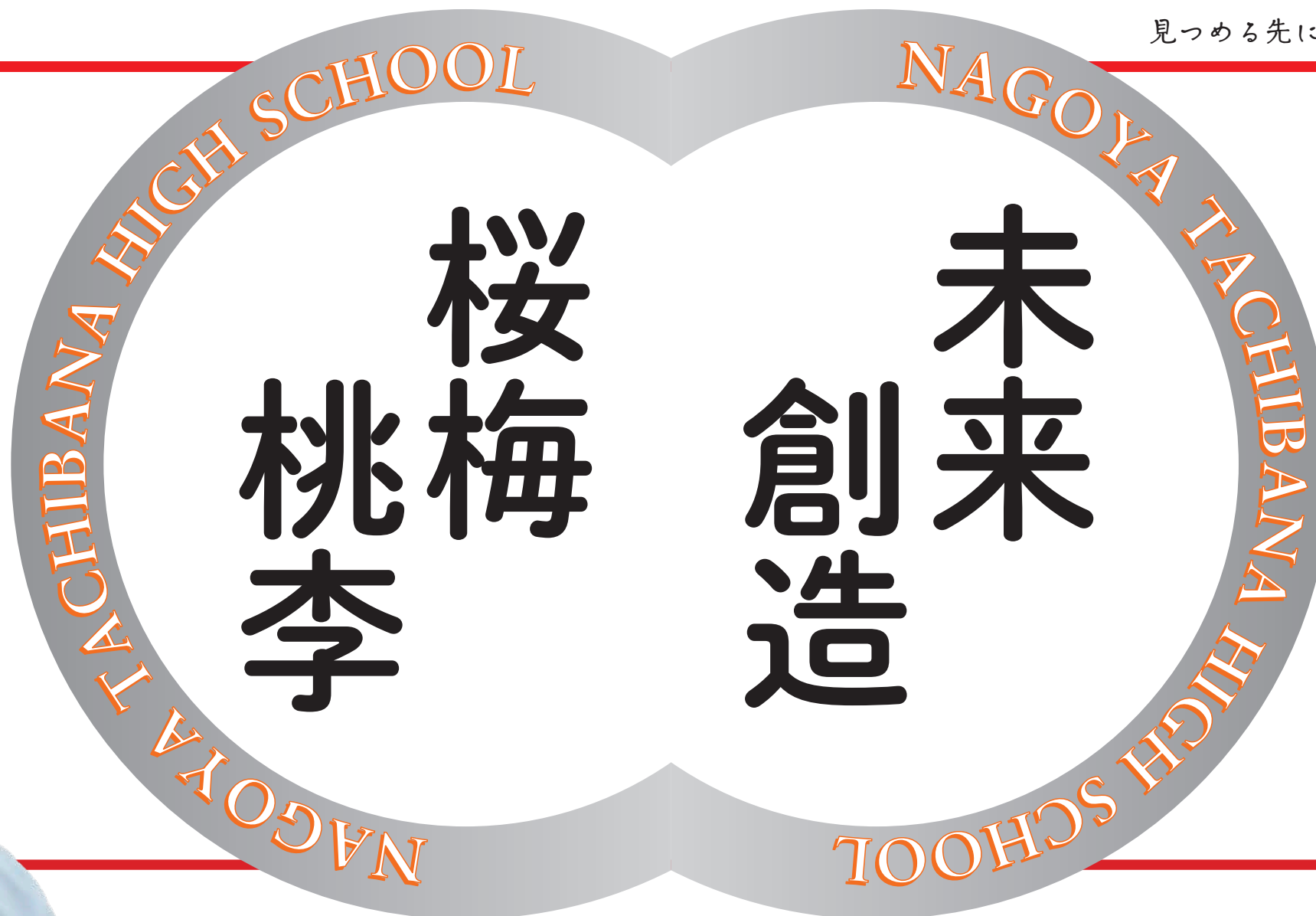
学校法人 愛知産業大学
AICHI SANGYO UNIVERSITY

名古屋たちばな高等学校

通信制課程 単位制 普通科

(2024年4月校名変更 旧愛知産業大学工業高等学校)

見つめる先に未来がある



〒460-0016
名古屋市中区橘一丁目21番25号
TEL:052-322-5255
FAX:052-322-5259

If you believe in your possibility,
your dream comes true.

※「桜梅桃李」とは 桜、梅、桃、李すもものこと。それぞれが独自の美しい花を咲かせるように、他人と自分を比べることなく、個性を磨こうという意味。



2024年4月

愛知産業大学工業高等学校から

校名を

「名古屋たちばな高等学校」

に変更しました。

校名の変更に伴い、従来の高等学校卒業

認定はもちろんのこと、

学校法人愛知産業大学の学園ブランドを

生かした講座や

協力校による体験学習において

生徒の主体的に学ぶ力の育成を強化し、

教育内容をより一層充実させていきます。

また、進路指導も充実しており、次のステップへ進む

生徒諸君をバックアップします。

名古屋たちばな高等学校
通信制課程 単位制 普通科
学校案内

目次

- 1 通信制高校とは
- 2 名古屋たちばな高等学校 通信制課程 単位制の特徴
- 3 生徒の1/2日
- 4 主体的に学ぶ力を育成する教育活動
 - ・総合的な探究の時間(体験学習)
 - ・金曜日キャリアデザイン講座
 - ・国際コミュニケーションコース **NEW!!**
 - ・自宅学習(メディア教材利用学習)
- 5 進路サポート(卒業生の進路)
- 6 施設・設備(自習教室・保健室・相談室・ICT)
- 7 授業料・経費について
- 8 姉妹校紹介

1 通信制高校とは

通信制高校とは

通信制高等学校は、学校教育法第4条により「通信による教育を行う課程」と規定された

通信制教育課程を採用した高等学校のことを示しています。

通信制高校は、毎日通学する全日制高校や定時制高校と違い、必要に応じて通学することが基本となります。

学習方法もメディアコンテンツによる家庭学習や、サポート校を設置して学習支援を行うなど学校ごとの特徴をいかした教育活動を展開しています。

通信制高校の多くは単位制を採用しており、前籍校を含め、「3年以上の高等学校の在籍」と

高等学校必履修科目を含めた「74単位以上の単位修得」および「合計30単位時間以上の特別活動への参加」が卒業条件となります。

単位の修得には各科目の必要時間数以上のスクーリング(対面授業)への参加と課題レポートの提出、さらに単位認定試験を行い、それらを総合的に評価して単位を認定することが一般的です。

通信制高校の種類～本校(単位を出す学校)とサポート校～

本校とは卒業単位を出す学校

通信制高校の場合、授業時間数を認定するためには高校卒業単位を認定している本校の科目教員免許を持った教員の対面授業(スクーリング)が必要となります。

そのため、学習支援を行っているサポート校では、合宿等で本校の教員が授業を行うことが一般的です。

サポート校とは学習支援を行う施設

自分に合った学習スタイルで学べるため、通信制高校への入学者は年々増加しています。学校によって特色が異なるため、自分が理想とするスタイルの学校を選ぼう。

転入・転籍・編入って何？

転入 いわゆる転校。高校における在籍が継続している状態で入学する事。

転籍 同一校において全日制から通信制に籍を移動すること。

編入 高校を退学し、在籍期間の空白ができた状態で入学する事。この場合、卒業年度が同年齢の生徒より遅れます。

2 名古屋たちばな高等学校 通信制課程 単位制の特徴

ライフスタイルに合わせて選べる3つのコース

日曜コース

月1～2回、年間17日の登校で学習します。メディア視聴による自宅学習も併用して学習理解を深めます。平日は働いている人、平日登校することが困難な人、自分の時間を最大限確保したい人に向いています。

午前コース

平日(月～木)の午前に1～3時間、登校して学習します。朝から登校し、午後の時間を有効に利用したい人に向いています。

午後コース

平日(月～木)の午後に1～3時間、登校して学習します。朝がちよっと苦手な人、自分のペースでゆっくり学習したい人に向いています。



自分のライフスタイルに合わせてコースを選択し、無理のない学校生活が送れます。日曜コースは年度毎、午前コース、午後コースは学期毎でコース変更が可能です。

通学型通信制高校 生徒の「なりたい自分」を全力サポート

名古屋たちばな高校だからできる4つの特徴

1 サポート校ではなく単位を認定する学校です。
名古屋たちばな高等学校の教員が授業を行います。そのため、毎授業がスクーリング時間数として認定されます。また、通信制単独の校舎で学習します。

2 スタッフは全日制を経験した先生ばかりです。
学習指導はもちろん、生徒指導から進路指導と全日制で培った経験とノウハウで生徒の学校生活を完全サポートします。

3 学び直してから大学進学までの学びをしっかりサポート
金曜日キャリアデザイン講座により義務教育段階の学び直してから大学進学向けの進学講座を実施。生徒の学力向上に努めています。また、生徒が個々に持ち込んだ教材の指導も可能です。

4 「体験学習」で主体的に学ぶ力を育成
単に高校卒業資格取得を目指すのではなく、将来の目標を見出し、自身に必要な学習を自ら選択していく力を育みます。卒業後の進路選択の一環として行われる近隣の専門学校協力校による体験学習があります。



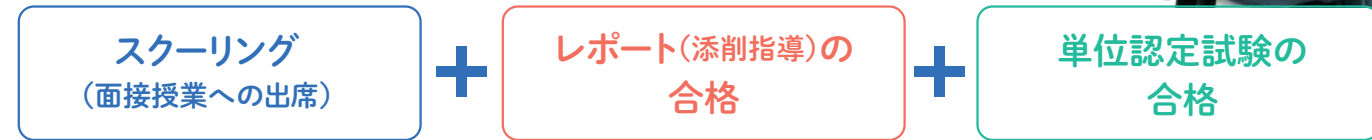
科目の履修や単位取得はどうやるの？

科目履修について～高校卒業必修科目以外は自由に選択可能～

必修科目以外は自由に科目を選択し、卒業に必要な74単位を修得。履修科目は、担任と相談して決めます。
例えば、国語が好きな生徒は国語の科目を増やして履修計画を立てることができます。

難しそうだけど、基本的に履修した科目の授業に毎回出れば、レポートの解説もしてくれるし、レポート提出も、出席時間数も気になくて大丈夫！分かり易い授業だから単位認定試験もばっちり！

単位取得の方法



※期日までに各科目の必要スクーリング時間数の出席とすべてのレポートが合格していないと単位認定試験の受験資格がありません。

卒業要件



すべての要件を満たして卒業が認定されます。

ある生徒の履修モデル

金曜日はキャリアデザイン講座・総合的な探究の時間体験活動（希望者のみ）。
授業のない時間帯や授業のない日は自習教室での学習も可能。
土曜日は、校外模試や資格取得試験などを実施。

体験活動等についてはP.9へ

時限	午前コース 時間	午後コース 時間	月	火	水	木	金	土
1	9:00～9:50	13:00～13:50			公共	情報I	体験活動 各種講座 学校行事	模擬試験
2	10:00～10:50	14:00～14:50	美術I		化学基礎	英語CI		
3	11:00～11:50	15:00～15:50	地理総合			英語CI		

通信制ですが、基本的には週に3日程度、定期的に登校し、授業を受ける通学型の学習スタイル。自分の履修科目の授業時間に合わせて登校する大学みたいな学校です。空き時間や授業の無い日は自習室での自主学習もでき、自宅でのメディア学習も可能です。

教育課程表

※履修者の人数により開講しない科目もあります。

教科	科目	標準単位数	履修単位数	面接指導時間(授業)	添削指導回数レポート	参考
国語	現代の国語	2	2	2	6	必修科目
	言語文化	2	2	2	6	必修科目
	論理国語	4	4	4	12	
	文学国語	4	4	4	12	
	国語表現	4	4	4	12	
	古典探究	4	4	4	12	
	国語基礎	2	2	2	6	学校設定科目
地理	地理総合	2	2	2	6	必修科目
	地理探究	3	3	3	9	
歴史	歴史総合	2	2	2	6	必修科目
	日本史探究	3	3	3	9	
	世界史探究	3	3	3	9	
公民	公共	2	2	2	6	必修科目
	倫理	2	2	2	6	
	政治・経済	2	2	2	6	
数学	数学I	3	3	3	9	必修科目
	数学II	4	4	4	12	
	数学III	3	3	3	9	
	数学A	2	2	2	6	
	数学B	2	2	2	6	
	数学C	2	2	2	6	
	数学基礎	2	2	2	6	学校設定科目
理科	科学と人間生活	2	2	8	6	必修科目は 科学と人間生活+ 基礎科目2科目 または 基礎科目3科目
	物理基礎	2	2	8	6	
	化学基礎	2	2	8	6	
	生物基礎	2	2	8	6	
	地学基礎	2	2	8	6	
	物理	4	4	16	12	
	化学	4	4	16	12	
	生物	4	4	16	12	
	地学	4	4	16	12	
	体育	7～8	7～9	35～45	7～9	必修科目
保健体育	保健	2	2	2	6	必修科目
芸術	美術I	2	2	8	6	必修科目 1科目選択
	書道I	2	2	8	6	
外国語	英語コミュニケーションI	3	3	12	9	必修科目
	英語コミュニケーションII	4	4	16	12	
	英語コミュニケーションIII	4	4	16	12	
	論理・表現I	2	2	8	6	
	論理・表現II	2	2	8	6	
	論理・表現III	2	2	8	6	
	英語基礎	2	2	2	6	学校設定科目
家庭	家庭基礎	2	2	4	4	必修科目 1科目選択
	家庭総合	4	4	8	8	
情報	情報I	2	2	4	4	必修科目
	情報II	2	2	4	4	
学校設定科目	産業社会と人間	3	3	6	6	必修科目
総合的な探究の時間		3～6	3～6	6～12	6～12	必修科目
修得単位数計		以上のうちから必修科目を含め合計74単位				
特別教育活動		30単位時間				

3 生徒の1/2日



午後コース

Aくんの場合

週3日の登校。
朝が苦手な僕は午後コース。夕方からのアルバイトも学校帰りに行けるからこの時間帯が最適。

登校

12:40



駅で偶然会った友人と登校。毎日同じ時間に顔を合わせるわけではなく、久しぶりで会話が弾みます。

3限目

15:00-15:50



・自習教室・

自習教室ではみんな静かに各自の学習を行っています。監督者表には監督の先生の教科が示されているので、分からない教科の先生の監督時間を狙って利用できます。

・数学・

苦手な数学も授業に出れば分かりやすい解説もあり自力ではできないレポートも難なくこなせます。授業で理解できなかったところは自習教室で質問することができます。

1限目

13:00-13:50



・英語・

単位取得に必要なスクーリング時間数もレポートも授業に出ればクリアできます。

2限目

14:00-14:50



午前コース

Bさんの場合

午後から習い事の教室に通っている私は午前コース。午後の時間を有効に使えるから最適。

登校

8:40

今日は2時間目からの授業だけど、家庭学習で分からなかった事を質問するため1限目から登校。

3限目

1:00-11:50



・国語・

汗をかいたので着替えて授業へ。授業中でも気軽に質問に答えてくれます。

1限目

9:00-9:50



・自習教室・

朝イチの自習教室は人も少なく質問するには最適。先生を独り占めできます。

2限目

10:00-10:50

・体育(実技)・

動画を見ながらのエアロビや卓球、体幹トレーニングができます。実技は予約制です。



登校

8:40

月に1～2回の登校なので、今日も中身の濃い日にしたいと思って校舎に入ります。

日曜コースは毎月1～2日

Cさんの場合

平日は家の仕事の手伝いで忙しいので、集中的に学べる日曜コースを選びました。



1限目

9:00-9:50

・産業社会と人間・

正社員で働いている人もいて、いろいろな話を聞くことができ勇気と元気をもらいます。

2限目

10:00-10:50

・書道・

気持ちを落ち着かせて、意味を考えて丁寧に書きます。自分自身を振り返る時間です。

3限目

11:00-11:50

・英語・

明るく、優しい先生と楽しく勉強すると、不得意な気持ちがいつの間にか消えています。



6限目

15:00-15:50

・総合的な探究の時間・

難しいと思っていたSDGsが「一人ひとりが当たり前のことを心がけること」がグローバルへの第一歩だと気づきました。できることを少しずつやっていこうと思います。

下校

16:00

充実した1日が終わりました。メディアコンテンツを使って、家庭学習もあります。時間を見つけて家でも、頑張ります。

服装は自由です。指定制服はありません。制服を着て通学したい人は、自分でアレンジして登校しています。それも楽しみの一つ!

5限目

14:00-14:50

・数学・

生活の中にある数学に気づくのが楽しい。黄金比は感動でした。

4限目

12:00-12:50

・理科・ (科学と人間生活)

地震、気象、動物、植物など理科は身近なことを学べます。



主体的に学ぶ力を育成する 教育活動

体験活動やキャリアデザイン講座を通じ、知識の向上と思考力を高め、自身の進路を主体的に考える力を育成します。
また、自ら目的を持って学習する姿勢を確立し、生きる力を育む教育を実践しています。

総合的な探究の時間(体験学習)

総合的な探究の時間ではレポート学習と体験学習の選択制を行っています。レポート学習では、SDGsの内容を扱い、今後、社会から求められる知識・思考力の育成と探究心を育む教育を行っています。
また、体験学習では近隣の専門学校の協力のもと、専門性の高い内容を体験する事ができ、将来の目標の設定と進路実現に向けた主体的な学びにつなげる教育活動を行っています。

- 機械・ロボット・CAD分野
- コンピュータIT分野
- ゲーム・CG分野
- 映像・音響分野
- 電気・情報通信分野
- 建築デザイン分野
- デザイン・イラスト・マンガ分野
- 英会話・国際コミュニケーション分野
- 医療・福祉分野
- 調理分野

令和5年4月現在の内容



英会話・国際コミュニケーション分野



コンピュータIT分野



映像・音響分野



建築デザイン分野



調理分野



医療・福祉分野



デザイン・イラスト・マンガ分野

卒業後の進路を考えるきっかけを与えてくれる企画がたくさん。

協力校による体験学習において主体的に進路を考え、本校職員の講座や姉妹校による特別講座で進路実現への主体的学びを実現。

金曜日キャリアデザイン講座

本校教職員はもちろん、姉妹校であるELICビジネス&公務員専門学校の教員や外部講師による講座を実施しています。
生徒の進路目標に合わせ、必要なスキルの獲得を目標に取り組んでいます。

令和5年度開講講座

- 進学講座(国語・数学・英語)
 - 小論文対策講座
 - 美術講座
 - C言語プログラミング検定試験対策講座
 - 公務員試験対策講座
 - 学び直し講座(国語・数学・英語)
 - 漢字検定対策講座
- 開講する講座は年度毎に変更することがあります。



国際コミュニケーションコース(新設)

本校および愛知産業大学短期大学通信教育部と愛知産業大学三河高等学校通信制課程単位制との連携企画。
5年一貫教育により、グローバルに活躍できる人材の育成を目指します。

国際コミュニケーションコース4つの特徴

- 実践的な英会話～国際社会で通用する英語力を身に付けます。**
高校英語教員と短大の外国人講師により英語でのコミュニケーション力を養います。
- 国際的な教養を身に付けるための学習**
短大教員による教養講座を受講。外国の文化や幅広い教養を身に付けることにより国際社会で活躍する人材を目指します。
- 海外研修における英会話の実践(3年次)**
学びの集大成として、希望者に海外短期ホームステイを実施します。
- 卒業後は短大、さらに4年制大学への進学**
卒業後は継続的に愛知産業大学短期大学で学習。4年制大学への編入も可能です。



自宅学習(メディア教材利用学習)

本校ではメディア教材を活用し、学力担保における生徒・保護者からのニーズに対応しています。科目によって授業内容の復習動画配信を行い理解の向上や、レポート作成に役立つよう努めています。また、深い学びを追求し、大学を目指す生徒には、受験対策講座や小論文対策講座の視聴ができ、学び直しを希望する生徒には、中学校や小学校の復習をする講座の視聴も可能です。個々の学習目標や進路に応じ、学校での学習と併用することで、大きな成果をあげています。



5 進路サポート

進学・就職説明会をはじめ学年問わず、早期より進路指導を行っています。
また、職員もこれまで培ってきた経験や最新の進路情報の収集、分析など
生徒の安定的な進路実現に向け日々努力を積み重ねています。

主な
進路指導

進学 ▶ ●進学説明会 ●校外模試の実施 ●志望理由書作成指導 ●面接指導 ●入試個別相談
就職 ▶ ●就職説明会 ●履歴書作成指導 ●模擬面接指導 ●ハローワークとの連携事業

最近3年間の進路

4年制大学

愛知学院大学 愛知産業大学 愛知淑徳大学 愛知みずほ大学 神奈川大学 関西大学
岐阜保健大学 京都芸術大学 京都橘大学 金城学院大学 至学館大学 星城大学 摂南大学
大同大学 東海学園大学 東京通信大学 中部大学 同志社大学 富山県立大学
名古屋外国語大学 名古屋経済大学 名古屋芸術大学 名古屋産業大学 名古屋商科大学
名古屋文理大学 名古屋女子大学 日本福祉大学 人間環境大学 名城大学 立命館大学 龍谷大学

短期大学

愛知学泉短期大学 愛知工科大自動車短期大学 中日本自動車短期大学
名古屋文化学園短期大学

専門学校

愛知調理専門学校 あいち福祉医療専門学校 ELIC ビジネス&公務員専門学校
名古屋外語・ホテル・ブライダル専門学校 名古屋工学院専門学校 名古屋調理師専門学校
名古屋ブライダルビューティー専門学校 他多数の専門学校へ進学(掲載は姉妹校及び体験活動協力校)

就 職

愛知スチール(株) (株)アタックス アート引越センター(株) (株)アライバル (株)エナレッジ
エヌ・エス(株) (株)ENEOSウイング (株)カトペン カネ幸(株) (株)グリーンテック
(株)サカイ引越センター (株)さくら警備保障 (株)セントラル (株)タケヒロ (株)服部組
(株)日立ビルシステムエンジニアリング (株)蓬莱軒 養老鉄道(株) 特別職国家公務員(自衛隊)



進学説明会の様子



ハローワーク模擬面接指導

進学も就職も経験豊かで
研究熱心な先生方が最新の
情報を提供し、しっかりと
サポートしてくれて、
夢の実現につながります。

6 施設・設備

名古屋たちばな高等学校 通信制課程 単位制校舎

名古屋市中区橋一丁目に通信制課程単位制専用の校舎があります。
場所は東別院の北側にあり、地下鉄「東別院駅」「上前津駅」から徒歩
5分。「金山総合駅」から徒歩15分～20分程度で、どの交通機関からも
アクセスの良い場所にあります。
校舎は7階建てで、1階が事務局と職員室。2階が講師室・保健室・応接
室、3階が自習教室で、4階以上が授業教室です。窓も大きく、白を基調
とした明るい雰囲気の教室で学習ができます。



自習教室

集中して学習に打ち込める環境づくり

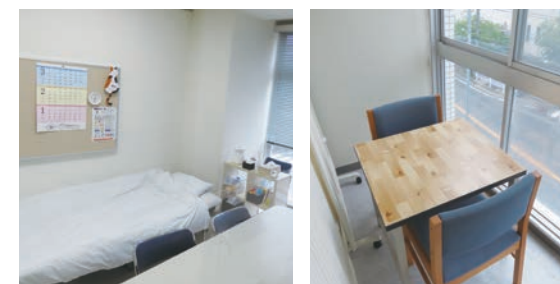
周囲が気になってしまう生徒や集中力が維持できない人などメン
タル的な要因により、学習に集中できないという生徒のため、自習
教室の机にブース型を採用。周囲を気にせず、落ち着いて学習で
きる環境を提供しています。また、個別の質問に対応し、授業で理
解できなかった分野をカバーします。



保健室・相談室ブース

体調不良・悩み相談に対応。 安心して通える学校づくり

本校では全教職員がカウンセリングマインドを持って生徒に接
し、生徒の声に耳を傾けることを重要視しています。生徒が話し
やすい環境や個人的な相談ができるより多くの場所を提供する
事により、安心な学校生活をサポートしています。



ICT教育

視覚効果で生徒の理解度をアップ

生徒の学習理解度を高める授業サポートとして主要教室にス
マートTVを設置、動画やプレゼンテーション教材を活用し、視覚
的理解による魅力ある授業を展開しています。



学習しやすい環境で無駄がなく
快適。授業はもちろん、自習
教室も静かで、落ち着いて学
習に取り組みます。

6 授業料・経費について

授業料等の経費一覧

項目		金額
教育充実費	年間	20,000円
メディア学習受講料	年間	6,160円
授業料(25単位)*	1単位9,000円	225,000円
教科書代	年間	約6,000円(履修科目数によって金額は変わります。)
年間授業料等必要経費合計金額		約257,160円

* 授業料には就学支援金制度が利用できます。

入学時・卒業時の経費

項目		金額
入学検定料	願書提出時	6,000円
入学金	入学時	20,000円
卒業経費	卒業時	5,000円

※入学検定試験の内容は「作文、数学、英語、面接」

オプション

項目		金額
国際コミュニケーションコース料	年間	20,000円
金曜日キャリアデザイン講座受講料	1講座半期	10,000円

就学支援金制度の適応が可能

高等学校等就学支援金制度は、ご家庭の教育費負担軽減を目的として作られた国の制度です。日本国内に住所を有する方で、国公立の高等学校に在籍する生徒に対して、授業料の一部が国から支給されます。

*算定基準金額とは
「市町村民税の課税標準額×0.06－市町村民税の調整控除の額」
政令指定都市の場合、「市民税の調整控除の額×3/4」を減ずる。
ただし、加算の場合の支給額は授業料納入額(1単位9,000円)が限度となります。

保護者等の所得基準 (父母合算)	区分 1単位あたりの就学支援金額	保護者の所得区分
算定基準額(*)が 154,500円未満の世帯	加算分(9,000円)	A 年収590万円未満程度
算定基準額(*)が 304,200円未満の世帯	一律分(4,812円)	B 年収910万円未満程度
算定基準額(*)が 304,200円程度の世帯	支給されない(0円)	C 年収910万円以上

上記はあくまで目安であり、具体的な補助区分判定は愛知県が行います。(受給条件によって満額の支給がされない場合もあります。)

※年間30単位までの適用となります。 ※愛知県在住の方は、就学支援金に加え愛知県私立高等学校等授業料軽減補助金も適用されます。

授業料支払いモデル

※就学支援金所得区分Bの方の授業料のみの算出金額です。

●1年次から入学した場合の卒業までの授業料

項目	必要単位	1単位あたりの金額	計
授業料	74単位	9,000円	666,000円
就学支援金支給額	74単位	4,812円	356,088円
授業料の計－就学支援金支給額の計			309,912円

●2年次から入学した場合の卒業までの授業料

(ただし、前籍校にて29単位取得の場合)

項目	必要単位	1単位あたりの金額	計
授業料	45単位	9,000円	405,000円
就学支援金支給額	45単位	4,812円	216,540円
授業料の計－就学支援金支給額の計			188,460円

●3年次から入学した場合の卒業までの授業料

(前籍校で58単位取得の場合)

項目	必要単位	1単位あたりの金額	計
授業料	16単位	9,000円	144,000円
就学支援金支給額	16単位	4,812円	76,992円
授業料の計－就学支援金支給額の計			67,008円



学割定期券の購入可能

JR、名鉄、名古屋市交通局運営交通機関の学割定期券が購入可能です。ただし、科目履修において週2日以上に通学が必要となります。

7 姉妹校紹介

姉妹校の大学や専門学校への推薦制度があります。

グループ姉妹校として推薦制度だけでなく、学費の軽減措置や奨学金制度も充実しています。

大学・短大への進学



大学・短期大学 愛知産業大学

愛知県岡崎市岡町原山12-5 TEL 0564-48-4511

大学院 ●造形学研究科 建築学専攻／デザイン学専攻

学 部 ●造形学部 建築学科／スマートデザイン学科

●経営学部 総合経営学科

●通信教育部 造形学部 建築学科



通信教育部 愛知産業大学 通信教育部

愛知県岡崎市岡町原山12-5 TEL 0564-48-8282

●造形学部 建築学科

通信教育部 愛知産業大学短期大学 通信教育部

愛知県岡崎市岡町原山12-5 TEL 0564-48-8282

●国際コミュニケーション学科／専攻科

専門学校への進学



公務員・プログラマを目指すなら

ELICビジネス&公務員専門学校

名古屋市熱田区新尾頭1-12-10

TEL 052-683-0035

●ITスキル科 ●公務員科

●短期公務員科



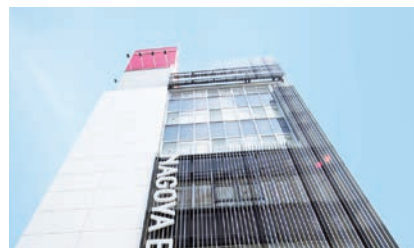
歯科衛生士を目指すなら

三河歯科衛生専門学校

愛知県岡崎市岡町原山12-130

TEL 0564-48-6680

●歯科衛生士科



美容師を目指すなら

名古屋美容専門学校

名古屋市熱田区金山町1-8-10

TEL 052-678-3911

●美容学科

ACCESS

名古屋たちばな高等学校

通信制課程 単位制

〒460-0016 名古屋市中区橘一丁目21番25号

TEL 052-322-5255

FAX 052-322-5259

地下鉄「鶴舞線・名城線」上り津駅下車 徒歩約10分

地下鉄「名城線」東別院駅下車 徒歩約5分

金山総合駅下車 徒歩約15分

